

まだまだシーズン、台風に備える。

家の外の 台風対策

- 窓や雨戸はしっかりと閉める。必要に応じて補強する。
 - 排水溝や側溝雨どいは掃除をして水はけをよくしておく。
 - 鉢植えやごみ箱などは、飛ばされないように固定したり、家の中へ片付けたりする。
 - 庭木や塀など風で倒れそうなものは、補強しておく。
- 雨や風が強くなってからの作業は危険ですので、早めに対策を取ってください。

家の中の 台風対策

- 窓ガラスが割れたときの飛散を防ぐために飛散防止フィルム(ガムテープや養生テープでも代用可)を貼っておく。
- 外から物が飛んできた場合に備え、カーテンやブラインドを閉めておく。
- 停電時に備え、携帯ラジオ、懐中電灯、ローソクなどを用意しておく。
- 避難が必要になったときに備え、防災グッズや水、食料などを用意しておく。
- 近所の避難場所と避難経路を確認しておく。
- 「ハザードマップ」で危険箇所を確認しておく。

警戒レベル4 避難指示で必ず避難!

警戒レベル

避難行動等

高

危険度

低

警戒レベル5

警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。
警戒レベル5「緊急安全確保」の発令を待ってはいけません!

警戒レベル4 全員避難

警戒レベル4「避難指示」で危険な場所から全員避難しましょう。

警戒レベル3 高齢者等は避難

避難に時間のかかる高齢者や障がいのある人は、
警戒レベル3「高齢者等避難」で危険な場所から避難しましょう。

もう一度ご確認ください!

各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。

防災アプリ「たけぼう」



市の防災情報をリアルタイムで受取ることができます。

iOS版



Android版



防災無線

防災無線が聞き取りにくいときは...

通話料無料 ☎ 0800-200-4004

上記番号で直近の放送内容をご確認ください。
※携帯電話からもご利用できます。(通話料無料)

■ お問い合わせ 防災・減災課 ☎ 0954-23-9223

私にもできる支援

災害義援金・支援金受付

被災された方々のために「武雄市災害義援金・支援金」の受付を行っています。
皆さまのご支援をよろしくお願いします。

受付期間 令和3年8月19日(木)～令和4年3月31日(木)

1 窓口での災害義援金・支援金の受付 受付時間/8:30～17:15(平日のみ)
武雄市福祉課で災害義援金・支援金をお預かりします。
必要な方には、領収書を発行します。

2 災害義援金(被災された方への寄附)にご協力いただく皆さまへ
下記振込先でも受付しております。

・**佐賀銀行**
支店名(店番号)/武雄支店(655)
口座番号/2129530
口座名義/武雄市災害義援金(タケオシサイガイギエンキン)

・**ゆうちょ銀行**
口座記号番号/00930-0-197916
加入者名/武雄市災害義援金(タケオシサイガイギエンキン)

3 災害支援金(武雄市の災害復興のための寄附)にご協力いただく皆さまへ
寄附申出書が必要となりますので、武雄市福祉課までご連絡ください。

お問合せ 福祉課 ☎ 0954-23-9235

募金箱を設置しています

被災された皆さまの支援のために、募金箱を下記の場所に設置しております。
皆さまのご支援をよろしくお願いします。

- 武雄市役所1階 総合案内
- 各町公民館
- 武雄市文化会館
- 武雄市図書館・歴史資料館・こども図書館
- 白岩体育館
- 山内中央公園テニスコート
- 武雄競輪場(インフォメーション)
- 武雄市観光案内所(武雄温泉駅構内)
- ゆめタウン武雄店(サービスカウンター)

設置期間 令和3年8月18日(水)～
令和4年3月31日(木)

お問合せ 福祉課
☎ 0954-23-9235

こころのケア

大きな災害を経験すると、被災時の恐怖心や無力感、あるいは喪失体験などから、こころや体に変化が生じると言われています。

こんな症状のある人がいたら声をかけ話を聴いてあげましょう。

- よくぼんやりしている
- 体調不良を訴えることが多くなった
- 夜眠れていない
- 無気力
- イライラ感が強く怒りっぽくなった
- 食欲が落ちる など

私たちに出来ること

- 困ったことがないか声をかけ、ゆっくり話を聴きましょう
- 「頑張って」「元気出して」等、安易な励ましや助言は禁物
- 右記の相談できる窓口を紹介しましょう

相談できる窓口

- 佐賀県精神保健福祉センター ☎ 0952-73-5060
- 杵藤保健福祉事務所 ☎ 0954-22-2105
- 健康課 ☎ 0954-23-9131

災害直後だけでなく、息の長い支援を

1 地元武雄を徹底的に応援しましょう!

- 地元生産の物を購入する
- 地元のお店を利用する
- 地元観光スポットに足を運んでみる

2 市全体で防災力を高めることも支援になります!

- 日ごろから非常持ち出し袋の用意
- 避難ルート・避難所の確認
- 近隣との協力体制を整える

詳しくは たけおポータル「応援いただける皆さまへ」まで

